

報道記者各位

2024年6月7日

テスホールディングス株式会社

株式会社エルマックス様
野田瀬戸物流センターA棟向けに
「太陽光発電システム」を納入いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏）が、この度、総合物流企業である SBS ホールディングス株式会社のグループ会社である株式会社エルマックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：上田 裕彦）の野田瀬戸物流センターA棟向けに「太陽光発電システム」を納入いたしましたのでお知らせいたします。



（野田瀬戸物流センターA棟 太陽光発電システム）

■納入設備の概要

納入した太陽光発電システムの発電容量は約 4.8MW、年間想定発電量は約 492 万 kWh（内、自家消費量：約 156 万 kWh、余剰電力量：約 336 万 kWh）となり、自家消費量分は同施設において自家消費され、余剰電力量は FIP 制度^{※1}を用いて卸電力市場等に売電される計画となっております。年間想定発電量全体における CO₂排出削減量としては、年間約 2,111t-CO₂^{※2}となる見込みです。

SBS グループでは、持続可能な社会の実現に向けた取り組みの一つとして、同グループが運営する物流施設の低炭素化に取り組まれております。今回、納入した太陽光発電システムの稼働により、同グループの CO₂排出量削減に貢献するものとなっております。

■今後の展望

当社グループは、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの領域で事業を展開しながら、総合的なエネルギーソリューションの提供を行っております。

今後も、これまで培ってきた技術力や実績等を活かしながら、顧客企業のエネルギーに関する多種多様なニーズを実現し、「脱炭素のリーディングカンパニー」を目指してまいります。

〈本件の概要〉

会社名	株式会社エルマックス
事業所	野田瀬戸物流センターA棟
所在地	千葉県野田市
システム内容	・太陽光発電システム 発電容量：4,772.24kW（Jinko Solar 製 580W×8,228枚） モジュール種別：単結晶
納入時期	2024年5月

【株式会社エルマックスについて】

本社：〒160-6125 東京都新宿区西新宿 8-17-1
代表者：代表取締役社長 上田 裕彦
事業内容：不動産事業、倉庫業

【テス・エンジニアリング株式会社について】

本社：〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー
代表者：代表取締役社長 高崎 敏宏
設立：1979年5月
資本金：1億円
事業内容：省エネ・再エネ設備のEPC、オペレーション&メンテナンス（O&M）、再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、電気の小売供給（新電力）、エネルギーマネジメントサービス、24時間遠隔監視サービス、ERABサービス、燃料供給サービス（LNG、バイオマス燃料等）他
ホームページ：<https://www.tess-eng.co.jp/>

※1 FIP 制度：

再生可能エネルギー発電事業者が発電した電気を卸電力取引市場や相対取引で売電をした場合に、基準価格（FIP 価格）と市場価格の差額をプレミアム額として交付する制度のことです。

※2 電気事業者別排出係数代替値 0.000429t-CO₂/kWh で算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧（令和6年提出用）」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r06_coefficient_rev2.pdf

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。